

2023年6月5日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

東北大学発スタートアップ起業支援プログラムの採択決定 学生からの申請2件を含む11件を新たに採択

【発表のポイント】

- 大学発スタートアップ創出に向けた事業性検証や技術のブラッシュアップによりビジネスモデルの確立を目指す支援プログラムに、学生からの申請2件を含む11件を採択しました。
- 今後、事業化資金を提供するほか、メンタリングやマッチングイベント機会を提供し、研究者や学生の事業化を後押しします。

【概要】

東北大学は、新産業創出が求められる中で、社会変革の原動力となる大学発スタートアップの創出を支援する取り組みを行っています。

その一環として、事業化の意志を持つ研究者や学生を対象に社会的インパクトのある研究成果の事業化を支援する東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム（以下「BIP」）を実施しています。

この度、令和5年度学内公募に係る審査の結果、11件を採択いたしました。

BIPでは、2013年7月の開始以降、これまで84件を支援しており、そのうち33件がスタートアップ企業の設立に繋がっております。

BIP事業期間において、(1)PoC(Proof of Concept)確立に向けた検証、(2)知財の獲得、(3)BIP終了後に必要な外部資金獲得準備、(4)創業メンバーの探索など、起業化に向けた基盤作りを行ったことが上記成果につながったと考えられます。

本学は今後もスタートアップの創出を加速するべく各種施策に取り組んで参ります。

【関連リンク】

スタートアップ事業化センターウェブサイト：<https://startup.tohoku.ac.jp/>

【問い合わせ先】

国立大学法人東北大学 産学連携機構

スタートアップ事業化センター

Tel:022-752-2320

問い合わせフォーム：

<https://forms.gle/SkkiEk5ufRJhnohZA>



令和5年度東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム(BIP)採択内容

所属部局	実施代表者	BIP 実施内容
学際科学フロンティア研究所	佐藤 伸一 助教	凝集タンパク質の同定・定量による神経変性疾患診断技術開発事業
災害科学国際研究所	藤井 進 准教授	音声チャットによる医療 AI 相談と受診の最適化勧奨機能を有する PHR システムのプロトタイプ作成
生命科学研究科	有本 博一 教授	AUTAC 技術の in vivo POC
病院	勝田 義之 助教	「AI×放射線治療」による肺がん撲滅に向けた製品開発と事業化検証
医学系研究科	平山 英幸 (博士課程)	看護職が自分に合った職場で働くためのソリューション開発
医学系研究科	橋本 功 講師	「肩こり」を定量化する新規ポータブルデバイスの開発と事業化
薬学研究科	斎藤 芳郎 教授	微量元素に基づく健康維持/疾患リスク管理システムの事業化検証
工学研究科	青木 吾郎 (博士課程)	Mixed Reality(MR)技術を用いた外国人介護人材に特化した介護教育システム
情報科学研究科	昆陽 雅司 准教授	スマートフォンで感動レベルの体感を伝える動画配信サービス
国際文化研究科	劉 庭秀 教授	テラヘルツ波を用いた持続可能な資源循環ビジネスの創出
農学研究科	北柴 大泰 教授	多数のタイプを持つ遺伝子を活用した DNA 分析によるアブラナ科野菜種子純度検査の事業化検証

事業期間:令和5年6月5日～令和6年3月31日